

# 友生小だより

伊賀市立友生小学校 学校だより No.14 2025年11月20日



## 2年生が大豊作の秋の一日を楽しみました。



10月24日(金)、2年生が、5月に芋の苗植えで  
お世話になった足立克さんに来ていただき、芋の  
収穫をしました。  
今年は足立さんも驚くほどの大豊作でした。子どもたちは、丸々と育った大きな芋を傷つけないよう、  
真剣な表情で掘り進めます。これまで見たことのないような大きな芋が次々と顔を出すと、その度にあちらこちらで、子どもたちの大歓声が起きました。

## 就学時健診・入学説明会を実施しました

10月28日(火)、来年度入学予定の50名の子どもたちと、その保護者の方をお迎えして就学時健康診断・入学説明会を実施しました。集合場所の体育館に集まって広いスペースで楽しそうに走り回って<sup>いた子どもたちは、放送で「始まります」とアナウンスが聞こえるとサッと自分の席に戻り、お話を聞くときも集中して返事をしたり、その後の検診もルールを守って順序よく受けすることが出来ました。来年の春に、友生小学校の新しいなかまとして来てくれることを楽しみにしています。</sup>

## 「日頃できないことは、緊急時にはできません。」

10月30日(木)、5,6時間目に、伊賀市防災危機対策局の中林さんをお招きして、4年生が「防災教室」を実施しました。中林さんは、南海トラフについての最新の情報や、伊賀市の防災について必要な知識の他に、被災地での活動の体験から学んだ具体的なポイントを、様々な視点から子どもたちにわかりやすく説明してくれました。



「安全に避難することはもちろん一番大事なことですが、その後、避難所で生活することになる場合も  
考えておくことが、とても大切です。」と、段ボールで組み立てる簡易ベットやポータブルトイレなどを  
実体験のほか、準備物として、替えのきかない個々の薬や高齢者の方の入れ歯、不足しがちな栄養素を  
補う野菜ジュースやストレス緩和のために大人にも効果的なおやつ類など、避難所生活で過ごすため  
に必要なものを、体験をふまえた視点でアドバイスしてくださいました。

「日頃できないことは、緊急時には、まずできません。学校、帰り道、放課後、家。どこで災害に遭うかわ  
かりません。だから、訓練や準備、備えが大切です。」と教えてくださる中林さんのお話を、子どもたちは  
メモをとりながら、真剣な表情で聞いていました。知識はもちろんですが、意識も高まった学習になりました。

がくしゅうはっぴょうかい こ いただ  
学習発表会にお越し頂き、ありがとうございました。



様々な表現方法を織り交ぜながら、いきいきと楽しく、また真剣に伝えたいことを発表する  
ことができました。それぞれの発表からは「自分やまわりにいる友だちを大切にする」「自分の  
考えを発信し、なかまの思いを受け止める」という気持ちの強さを感じることができました。

今回の学習発表会を通して、表現することの楽しさを感じたり、みんなで知恵や工夫を出し合いながら力を合わせて一つのものをつくりあげる達成感、自分の思いを伝えることができたじゅうじつかん あじ 充実感を味わうことができたのではないかと思いません。



地域のみなさま、保護者のみなさまには、舞台の  
上で、全力で取り組んだ子どもたちの頑張りに、  
たくさんの拍手とあたたかいまなざしを送ってい  
ただき、ありがとうございました。



# 5年生が社会見学に行ってきました



撮る」というミッションが与えられていて、衣装に着替えた子どもたちは、店員さんなどに自分たちでお願いし、写真を撮ってもらっていました。グループの友だちと園内バスに乗ったり、相談して見学プランを考え直したり、子どもたちのつながりをさらに深める機会となりました。また、世界の国々の暮らしや文化に触れ、自分の住んでいる国との違いに気づく機会にもなりました。

今後の学習で、社会見学での学びを振り返りながら、それぞれの国の違いをそれぞれの国の豊かさと捉えられるよう学びを深めていきます。

## 2年生 林みちこさんとの、でのい学習。

11月13日(木)、2年生が、でのい学習で、助産師の林みち子さんにお話を聞かせて頂きました。林さんのお話を聞く子どもたちは、いつも、まず言葉の量の多さにびっくりした表情になり、次第に安心した笑顔になって、顔がどんどん上がってきます。そして、最後には自信に満ちて輝きます。



11月13日(木)、5年生が「野外民族博物館リトルワールド」に行きました。

リトルワールドは、世界23カ国32の野外展示場が建ち並ぶ、世界の文化や暮らしに関するさまざまな情報が集まっている野外博物館です。子どもたちは、事前学習でグループの友だちと考えた見学プランをもとに、相談しながら野外展示場をまわりました。

グループには、あらかじめ「民族衣装を着て、写真を



「自分も周りも大切にしてほしい」「こまった時に、助けてと言えるちからを持ってほしい。そして困った人を助けるちからも持ってほしい。」自分もまわりの人も、かけがえのない存在であるというメッセージが込められたお話を、子どもたちの元気は、はち切れんばかりになりました。そして、いのちの大切さに関わる、たくさんのこと学びました。

# い　が　し　れんごうかい　たいかい　かいさい 伊賀市PTA連合会「スポレク大会」が開催されました。

11月16日(日)、会場に伊賀市PTA連合会「スポレク大会」が開催されました。白熱したボッチャの試合が行われ、友生小学校「疾風迅雷」チームも大健闘しました。選手のみなさまのご健闘により、2位グループで見事優勝することができました。選手のみなさま、お疲れ様でした。また、たくさんのご声援をいただき、ありがとうございました。

## ねんせい　やはたちょうしみんかん　い 3年生がハ幡町市民館に行ってきました。

11月18日(火)に、3年生がハ幡町市民館と教育集会所、しろなみ児童館に行ってきました。

館長さんや職員さんから、住みよいまちをつくるために様々な活動をしていることを学び、人権について考えるきっかけとなりました。

また、職員の方からは、安心・安全に暮らせる町にするために、みんなが集える人権に関するイベントや学習会を開いたり、地域の方が気軽

に相談できる場所にしたりしていることを聞かせていただきました。そして、いじめや差別をなくすために、正しいことを知ることや、いじめや差別を許さないなかまをつくっていくことの大切さを話していただきました。

3年生はこの後、学んだことをもとに、自分や学級を振り返り、いじめや差別をなくすために、また、つながりの深いなかまをつくるために自分にできることを考えていきます。



## こ　きぞう 子どもたちに、寄贈していただきました。

い　が　し　きょういくいいんかい　つう　かぶしきがいしゃかなざわけんろくせいか　さま　しない  
伊賀市教育委員会を通じて、「株式会社金澤兼六製菓」様から、市内

ぜんじどう　きぞう　じどうひとり　こひとふくろ　しお  
の全児童にと、ゼリーの寄贈がありました(児童一人に4個一袋の塩

パインゼリーです。)ありがとうございました。

ほんこう　こ　くば　さい　いえ　かえ　はごしゃ　かた　つた  
本校では、子どもたちに配る際に、家に帰って保護者の方に伝えてからいただくよう伝えてあります。

とう　りゅうい　め　あ　ねが  
アレルギー等に留意してお召し上がりいただきますよう、お願いいいたします。